

株主のみなさまへ

第 58 期 報告書

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)



業務用食品専門商社

株式会社 **サト一商会**

(Satoh&Co.,Ltd.)

株主のみなさまへ

株主のみなさまにおかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、格別のご高配を賜り心より厚く御礼申し上げます。

また、この度、新規に株主になりました皆様におかれましても、今後とも末永くお付き合いを頂きますようお願い申し上げます。

当社グループは業務用食品専門商社として、“食文化”を通じて常に市場の変化に対応し、お客様の多様なニーズにお応えするとともに、地域社会への奉仕と社員の生活向上を経営理念として掲げております。

同時に創業以来一貫して「より優れた商品を提供する」「正確と便利性を提供する」を社是と

し、第一にお客様、そして株主の皆様、取引先の方々、社員など関係者の信頼と期待にお応えするよう努めております。そして社会の公器としての企業責任を果たすべく地域に密着し、信頼に応えられる企業として永続的発展に努めると共に、「最も社会に貢献する社員をつくる」を長期ビジョンとし、「豊かな食づくりを通して世界に貢献する」を長期目標として着実に取り組み、企業価値を高めていくことが株主利益につながるものと認識しております。

第58期の業績につきましては、後述させていただきますので詳細をご覧ください。今後も食を取り巻く環境がますます変化し、経営環境も厳しくなることが予想されますが、更なる効率的経営を推し進め、収益向上に努めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年6月



代表取締役社長

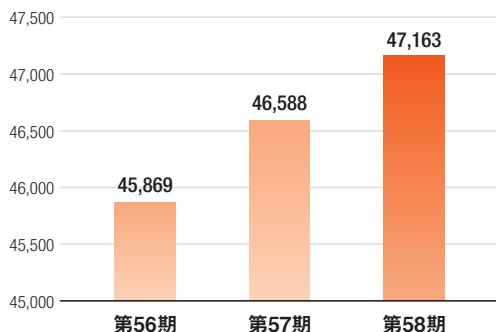
佐藤正之

営業状況

当社グループは、東北地方の各地域に根差す地元企業として、食生活の一翼をにない、ますます増大するお客様の多様なニーズに対応すべく、食の基本に関わる部分にこだわりを持ち、より安全で安心な商品を提供するため、食品の衛生検査・成分検査等の諸施策に取り組んでまいりました。更に提案型営業に重点をおき、高付加価値商品の開発などによる得意先サポートを行い、サービスの提供に努めてまいりました。一方、販売費及び、一般管理費は諸経費の縮減に努めましたが、道路交通法改正の対応や労務管理の適正化への対策、及び原油価格の高騰による物流コストの増加などで前期比2.8%増となりました。

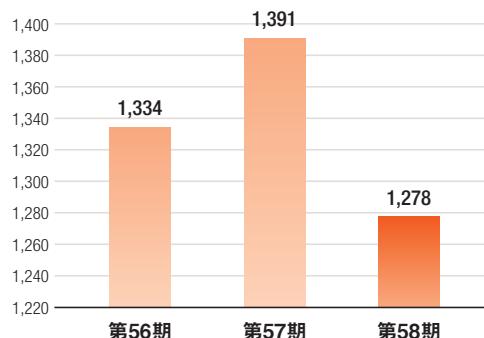
●売上高

(百万円)



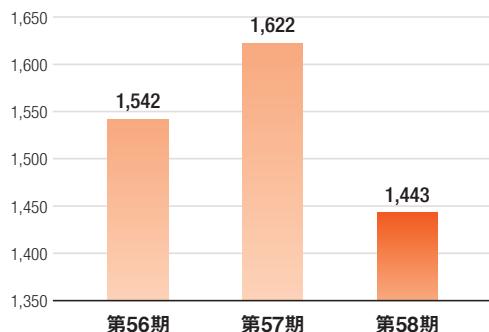
●営業利益

(百万円)



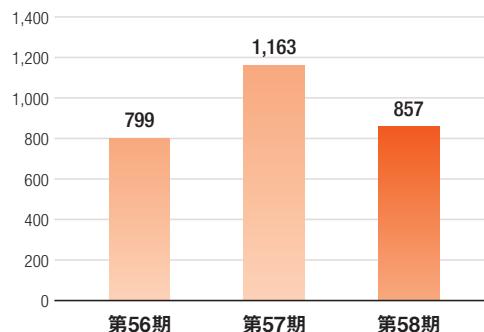
●経常利益

(百万円)



●当期純利益

(百万円)



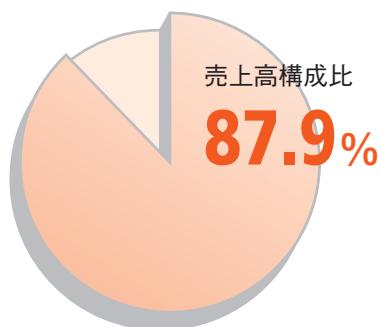
事業のセグメント情報

卸売業部門

卸売業部門におきましては、営業基盤とする地域で人口の流出・減少等、中央と地方の経済格差が進む中、製菓、給食、外食、惣菜の各部門は、それぞれ業態毎の専門性を一層深める為に、商品研究会、展示会、社内外の専門講師による実演講習会を行ってまいりました。また、農産物・畜肉・近海魚介類を原料とした加工品をはじめとした地産地消商品の開発に取り組むと共に、生鮮食品から全ての食材を提供する一括物流体制の構築、残留農薬のポジティブリスト制度に対応する商品チェック等、お客様へ安心と便利性を追求した施策を実施してまいりました。

この結果、売上高は414億78百万円（前期比1.4%増）、営業利益は14億42百万円（前期比10.9%減）となりました。

●卸売業部門



売上高 **41,478**百万円

●製菓部門

製菓・製パンの原材料・包装資材の販売・製菓／製パン用設備・機械・器具及び業務用厨房機材等の販売を行っております。

●給食部門

学校給食・施設給食・事業所給食・病院給食・自衛隊・行楽弁当・日替弁当・持ち帰り弁当向けの食品・消耗品等の販売を行っております。

●外食部門

ホテル、レストラン、旅館、会館等外食産業を中心に直輸入品をはじめ、和食・洋食・中華材料など幅広い食材とメニュー提案でフルにサポートしております。

●惣菜部門

コンビニエンス・量販店（スーパー）の惣菜食材・農水畜産物加工用食品・加工原材料の販売を行っています。また、売り場やメニューの提案も行い、販売促進のお手伝いをしております。



外食メニュー展示会
平成18年9月21日（木）
仙台市宮城野区「夢メッセみやぎ」にて



新商品ひとつひとつを検討し、お客様への提案営業につなげてまいります。



季節ごとの売り場作りやメニュー提案、販売促進のお手伝いを行っております。

小売業部門

小売業部門におきましては、中小飲食店業者の規模縮小・廃業等、厳しい環境の中、魅力ある業務用食品専門店として、商品の専門性を追求し差別化を図るため、お客様に喜ばれるプライベート・ブランド商品の開発や直輸入商品の拡大に努めると共に、飲食店業者のための販売企画、ダイレクトメールによる会員獲得を積極的に推進してまいりました。また、お客様が見やすく買いやすい楽しい売り場作りの一環として、専門商材の絞込み（品揃えの見直し）を行ってまいりました。なお、前連結会計年度において、1店舗閉鎖し16店舗となりましたが、既存店の増収効果もあり増益となりました。

この結果、売上高は56億85百万円（前期比0.1%減）、営業利益は3億30百万円（前期比18.4%増）となりました。

●C&C（キャッシュ&キャリア）部門

どなたでも自由に業務用食材をご利用できるお店として、当社取り扱い業務用食材全般・製菓製パン原材料の店頭販売を行っております。

●店舗のご紹介

- | | |
|-------------------|----------------------------|
| 1. 店名 | サトー商会 業務用食品直売センター
市名坂東店 |
| 2. オープン日 | 2005年4月23日（土） |
| 3. 売場面積 | 494㎡（149.4坪）*当社最大級面積 |
| 4. 営業時間 | 9:00～19:00 |
| 5. 駐車台数 | 40台 |
| 6. 売上高
（H18年度） | 332百万 |

●小売業部門



財務の概況

連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	平成19年3月31日現在	平成18年3月31日現在
資産の部		
流動資産	14,605	13,824
固定資産	10,848	9,983
有形固定資産	5,936	5,914
無形固定資産	208	23
投資その他の資産	4,703	4,045
資産合計	25,454	23,808
負債の部		
流動負債	9,820	8,805
固定負債	277	275
負債合計	10,098	9,081
資本の部		
資本金	—	1,405
資本剰余金	—	1,441
利益剰余金	—	11,954
其他有価証券評価差額金	—	111
自己株式	—	△186
資本合計	—	14,726
負債・資本合計	—	23,808
純資産の部		
株主資本	15,251	—
資本金	1,405	—
資本剰余金	1,441	—
利益剰余金	12,590	—
自己株式	△186	—
評価・換算差額等	105	—
純資産合計	15,356	—
負債・純資産合計	25,454	—

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
売上高	47,163	46,588
売上原価	39,543	39,026
売上総利益	7,619	7,562
販売費及び一般管理費	6,341	6,170
営業利益	1,278	1,391
営業外収益	223	265
営業外費用	57	34
経常利益	1,443	1,622
特別利益	64	464
特別損失	53	20
税金等調整前当期純利益	1,454	2,066
法人税、住民税及び事業税	601	697
法人税等調整額	△4	205
当期純利益	857	1,163

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	当 期	前 期
	自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,622	1,124
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,326	577
財務活動によるキャッシュ・フロー	△194	△167
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	0
現金及び現金同等物の増加額	102	1,534
現金及び現金同等物の期首残高	6,384	4,849
現金及び現金同等物の期末残高	6,486	6,384

連結株主資本等変動計算書

当期(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日 残高	1,405	1,441	11,954	△186	14,615	111	111	14,726
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当※			△107		△107			△107
剰余金の配当			△107		△107			△107
役員賞与※			△7		△7			△7
当期純利益			857		857			857
自己株式の取得				△0	△0			△0
自己株式の処分				0	0			0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					—	△6	△6	△6
連結会計年度中の変動額合計	—	—	635	△0	635	△6	△6	629
平成19年3月31日 残高	1,405	1,441	12,590	△186	15,251	105	105	15,356

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

※平成18年6月の定時株主総会における利益処分であります。

財務の概況

個別貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成19年3月31日現在	平成18年3月31日現在
資産の部		
流動資産	14,036	13,244
固定資産	10,609	9,694
有形固定資産	5,933	5,910
無形固定資産	206	21
投資その他の資産	4,469	3,762
資産合計	24,646	22,939
負債の部		
流動負債	10,151	9,117
固定負債	254	253
負債合計	10,406	9,370
資本の部		
資本金	-	1,405
資本剰余金	-	1,441
利益剰余金	-	10,796
その他有価証券評価差額金	-	111
自己株式	-	△186
資本合計	-	13,568
負債・資本合計	-	22,939
純資産の部		
株主資本	14,134	-
資本金	1,405	-
資本剰余金	1,441	-
利益剰余金	11,473	-
自己株式	△186	-
評価・換算差額等	105	-
純資産合計	14,239	-
負債・純資産合計	24,646	-

個別損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
売上高	44,255	43,718
売上原価	37,320	36,837
売上総利益	6,935	6,880
販売費及び一般管理費	5,767	5,616
営業利益	1,167	1,264
営業外収益	357	358
営業外費用	64	75
経常利益	1,460	1,548
特別利益	63	476
特別損失	53	20
税引前当期純利益	1,471	2,004
法人税、住民税及び事業税	577	662
法人税等調整額	△5	207
当期純利益	899	1,134
前期繰越利益	-	16
中間配当額	-	80
当期末処分利益	-	1,070

株主資本等変動計算書

当期(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本										評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
		資本準備金	資本剰余金合計		別途積立金	固定資産圧縮記帳積立金	繰越利益剰余金					利益剰余金合計	
平成18年3月31日 残高	1,405	1,441	1,441	186	9,540	-	1,070	10,796	△186	13,457	111	111	13,568
事業年度中の変動額													
固定資産圧縮記帳積立金の積立※						103	△103	-					
固定資産圧縮記帳積立金の積立						94	△94	-					
固定資産圧縮記帳積立金の取崩						△103	103	-					
別途積立金の積立※					830		△830	-					
剰余金の配当※							△107	△107		△107			△107
剰余金の配当							△107	△107		△107			△107
役員賞与※							△7	△7		△7			△7
当期純利益							899	899		899			899
自己株式の取得								-	△0	△0			△0
自己株式の処分								-	0	0			0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)											△5	△5	△5
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	830	94	△247	677	△0	676	△5	△5	670
平成19年3月31日 残高	1,405	1,441	1,441	186	10,370	94	823	11,473	△186	14,134	105	105	14,239

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。
 ※平成18年6月の定時株主総会における利益処分であります。

トピックス

国内外を問わず商品を調達し
安心・安全の商品を提供できるよう
日々邁進しております

イーラベル
「E Label」は、サトー商会のブランド商品です

「便利!」「安い!」「高品質!」をモットーに
お客様のニーズにお応えし、自信をもって開発した逸品です☆



「桜大根 1kg」



「さば竜田揚げ 20g×20枚」



「やわらかひれかつ 40g×10枚」



「カットわかめ 200g」



「おくらと湯葉のおひたし
(スライス) 500g」



「紅しょうが千切り 1kg」



「筍水煮乱切り 1kg」



「里芋 M 500g」



「うずら卵串フライ 30g×10個」



「チキンナゲット 500g」

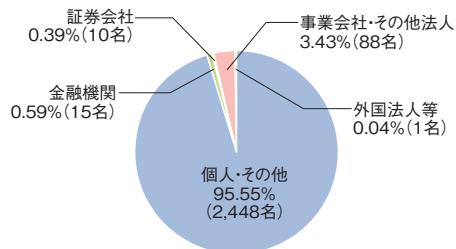
株式の状況 (平成19年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 23,024,000株
- 発行済株式総数 9,152,640株
- 株主数 2,564名
- 大株主

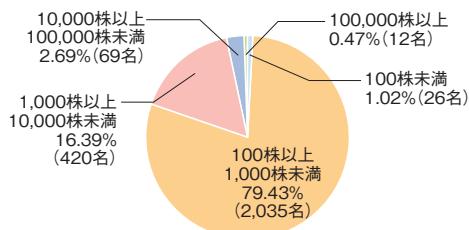
株主名	所有株式数	出資比率
佐藤正之	1,635,483株	18.29%
(有)サト一興産	1,296,000	14.49
サト一商会取引先持株会	781,200	8.74
高橋恵美子	369,304	4.13
上岡康子	272,900	3.05
佐藤正治	224,887	2.51
(株)サト一商会社員持株会	219,469	2.45
(株)三菱東京UFJ銀行	218,400	2.44
(株)七十七銀行	216,000	2.42
佐藤俊子	147,097	1.64

(注) 出資比率は自己株式(210,183株)を控除して計算しております。

所有者別株主数分析



所有株式数別株主数分析



※合計に自社名義株式(210,183株)
機構名義失念株式(1,400株)を除く

会社の概要 (平成19年3月31日現在)

- 創業 昭和23年
- 設立 昭和25年
- 資本金 1,405,800,000円
- 事業内容 業務用食品の販売
 1. 製菓・製パン材料
 2. 学校給食・産業給食資材
 3. ホテル・レストランなどの外食資材
 4. 弁当・仕出し資材
 5. 惣菜資材
 6. 小売(C&C)
- 本社所在地 〒983-8556
仙台市宮城野区扇町五丁目6番22号

役員 (平成19年6月27日現在)

代表取締役社長 佐藤 正之
専務取締役 玉根 裕 (管理本部長)
常務取締役 相澤 正之 (営業本部長)
取締役 伊藤 勝悦 (営業副本部長)
取締役 上岡 次男 (営業本部)
取締役 加藤 紀夫 (経営企画室長)
取締役 渡辺 富男 (製菓部長)
常勤監査役 佐々木 孝之
監査役 竹山 正憲 (株現代経営研究所
代表取締役社長)
監査役 勅使河原安夫 (弁護士)

※常勤監査役 木村憲雄氏は第58回株主総会をもって退任いたしました。

インフォメーション

●株主様ご優待制度について

(3月31日現在の単元株以上の株主様)

国産銘柄米をお届けします

毎年6月下旬予定

■1,000株以上保有の株主様

2kg入りを2銘柄

■100株以上1,000株未満保有の株主様

2kg入りを1銘柄



ホームページのご案内

当社のホームページは、

サトー商会のお得な情報が満載です



<http://www.satoh-web.co.jp/>

日常のメニューに関する情報の提供から、IR情報に至るまで様々な情報を織り込みながら、消費者や株主の皆様とのより身近なコミュニケーションを目指しております。

株主メモ

- 事業年度 4月1日から3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 3月31日
- 株主名簿管理人 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 同事務連絡先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-232-711 (フリーダイヤル)
- 同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
野村證券株式会社 全国本支店
- 単元未満株式買増請求 単元未満株式の買増請求は、上記株主名簿管理人において受付けております。なお、3月31日及び9月30日のそれぞれ12営業日前から当該日までの期間お取り扱いを停止いたします。その他、会社が定める一定期間買増請求のお取り扱いを停止する場合がございます。
また、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。
- 単 元 株 式 数 100株
- 公 告 方 法 電子公告により当社ホームページに掲載して行います。
ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行うことにしております。
- ホームページアドレス <http://www.satoh-web.co.jp/>